

**問** 市長がどの分野に特に重点を置き、市政を進めようとしておられるのか伺う。

**答** 地域の活力回復と市民福祉の向上、「選択と集中」でバランスの取れた財政運営を進める。



**問** 現行の広報配布体制とその課題について

**答** 広報かづのは、希望者への戸別配布、公共施設での拠点配布、高齢者への見守り配布を組み合わせた分散型を提案するが市の考えを伺う。

**問** 広報配布方法について

**答** 広報配布方法については各自治会から多大なご協力をいただいております。ご負担をお掛けしていることは承知しているが、広報配布を通じて住民の見守りや地域のつながりが育まれているとの声もいただいております。

ご提案の分散型配布については、慎重に判断すべきと考えています。

**行政手続きのデジタル化と市民の利便性の向上について**

**問** 本市の行政手続きのオンライン化やアプリ導入の方針、公式LINEの利用状況を伺う。

**答** 市LINE公式アカウントでは新着情報やイベントのお知らせ、災害情報等を随時配信している。随時作成できるフォームが増えたことから、オンライン手続きを順次拡大中である。利用者の増加と利便性の向上を図るため、ごみ出しの通知が届く機能を構築中であり、運用開始に向けて周知を強化する。

## 質問した項目

- 市長の市政ビジョンと今後の重点政策について
- 「広報かづの」の配布の現状と今後の体制について
- 行政手続きのオンライン推進について



録画配信はこちらから

安保 真希 議員（無会派）

質問時間 30分

**問** 労働需給の最適化について、副業禁止の企業も多いが市としてどのように取り組む考えか。

**答** 女性、若者が働きやすい職場環境の推進とともに、既に副業・兼業を進める企業の実例等情報を提供していく。



**問** AI技術を活用した市役所業務などの効率化について

**答** 今後さらに進歩するであろうAI技術の影響は計り知れない。人口減少率の高い本市こそ積極的に導入すべきと考えるが、市役所業務に導入する考えはないか。

**問** 令和3年度にAIを導入。令和4年度にAI文字認識ツールを導入し、ワクチンの大量の予診票やその他帳票でも実証を行った。また職員向けに生成AI

**答** 令和3年度にAI導入。令和4年度にAI文字認識ツールを導入し、ワクチンの大量の予診票やその他帳票でも実証を行った。また職員向けに生成AI

Iの導入を検討している。引き続き、他自治体の先進事例や技術動向を注視し、最も効果的な形で導入する。

**市の財政健全化について**

**問** 公共施設の圧縮を進める上で、市民の理解を得るため、早期にロードマップを作成し、対話を重ねる必要があるのではないか。

**答** 公共施設等総合管理計画の見直しにおいて、持続可能な施設保有総量のシミュレーションを行っている。有限の行政資源で将来にわたり活力向上、市民福祉の増進を図るため、施設の縮減を進めていく。早い段階で令和12年度までの方針を示したい。



録画配信はこちらから

網木 裕一 議員（新時代かづの）

質問時間 30分

## 質問した項目

- 労働需給の最適化について
- AI技術を活用した市役所業務などの効率化について
- 市の財政健全化について
- 市独自の不妊治療費助成制度の創設、拡充について
- ほか